

科目名	観光実務演習		担当者名	田中和久(タナカスヒサ)	
開講年次	2	開講時期	前期	クラス	
授業形態	演習	履修方法	選択	単位数	1
ナンバリング	D2030	該当DP	DP2,DP3		
授業概要	本講座では観光産業全体に視点を置き、各業界及び自治体がどう風に関わり、どのような人が業界を形成しているのかの理解を深めていきます。また、それぞれの業界はどういう視点・手段で利益を最大限にする努力をしているのかを、具体的な企業名も例に上げながら説明してきます。講義を通して、日本の地方再生に欠かせないインバウンドプロモーションの構図の理解も深めます。				
到達目標	1. 航空業界、旅行業界、ホテル業界、観光局、それぞれがどう風で仕事しているのか理解できるようになる 2. マーケティングの基礎知識を理解できるようになる 3. 各自が観光業界での自分の可能性を感じるようになる				
授業計画	回	授業内容	授業外学習（内容と時間）		
	1	観光に関わる業種とそれぞれの関わりを理解する	予習、P10-P17	90分	
	2	旅行会社の利益追求上の要素と旅行商品の種類	予習、P18-P25	90分	
	3	航空会社の利益追求上の要素と具体例	予習、P26-P27	90分	
	4	ホテル会社・観光局の利益追求上の要素と具体例	予習、P28-P31	90分	
	5	セグメンテーション、ターゲティング、ポジショニング・誰に何を売るかを考えよう	予習、P52-P71	90分	
	6	複雑な旅行会社の流通チャネルを理解・ネットの発達が原因です	予習、P96-P104	90分	
	7	旅行会社へ訪問し業務内容を見学(移動時間も含め3時間)	レポート作成	90分	
	8	特定旅行会社の強み・弱みを研究してみよう・SWOT	予習、P128-P137	90分	
	9	特定航空会社の強み・弱みを研究してみよう・SWOT	予習、P138-P141	90分	
	10	特定ホテル・都市の強み・弱みを研究してみよう・SWOT	予習、142-P145	90分	
	11	ホテルもしくは航空会社の視察	レポート作成	90分	
	12	ホテルの価格戦略とブランディング戦略	P118-P128, P186-P189	90分	
	13	航空会社のホテルの価格戦略とブランディング戦略	P116-P117, P190-P191	90分	
	14	旅行会社の価格戦略とブランディング戦略、観光局のブランディング戦略	P112-P115, P182-P185	90分	
	15	まとめ		90分	
教科書	新版 観光マーケティング入門 森下昌見 編著 同友館出版				
参考書	なし				
成績評価	方法	割合	備考		
	受講態度	20%	授業での積極的な発言を評価します		
	レポート・課題	30%	期限厳守のこと。採点して返却します。10点満点		
	期末試験	50%	論述方式および語群選択方式。返却しません。100点満点		
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書、ノートを持ってくること。スマホは授業で使用することあり。</li> <li>・宿題・課題の提出期限を守ること</li> <li>・授業中の私語・居眠りは厳禁です</li> </ul>				
実務経験との関連	34年間にわたりアメリカ、オランダ、アラブ首長国連邦の航空会社での旅客営業を通してホテル、旅行会社、観光局等の関わりを学んだ				
オフィスアワー		メールアドレス	kaz@iza-samurai.com		